

杉並区立西田小学校 令和元年度第 4 回 学校運営協議会記録

- ・日時 令和元年 9 月 9 日（月） 16 時 30 分から 18 時 45 分
- ・場所 図書室
- ・出席者 諏訪会長
 - 【委員】 鈴木校長、恵羅、渡邊、目黒、中澤、檜枝（記録）
 - 【教員】 佐々木
 - 【事務局】 新井副校長
- ・配布資料
 - 資料 1 令和元年度第 4 回学校運営協議会次第
 - 資料 2 令和元年度第 3 回学校運営協議会記録
 - 資料 3 日本教育学会第 78 回大会公開シンポジウムⅡゲストスピーチ
 - 資料 4 学力調査（全国・都・区）の結果のお知らせ
 - 資料 5 平成 31 年度 杉並区「特定課題に対する調査及び意識調査」の結果について
 - 資料 6 桃井第四小学校 CS 師範塾報告と配布資料
 - 資料 7 学校支援本部 2 学期の活動内容について
 - 資料 8 ESD 創作叙事詩集「西から東への風」

1 会長挨拶

- ・後ほど議案 5 で長い話をするので、ここでは省略。

2 校長挨拶

- ・2 学期が無事始まった。夏休み中に大きな事故の報告はなかった。
- ・弓ヶ浜の移動教室と富士学園がある。
- ・ESD が浸透してきた。たとえば、4 年生がグループごとに課題を決めて取り組んでいる。そこで「教室に戻るのが遅い人がいる」という課題に取り組んで、「休み時間終了 5 分前」を全校放送で伝えることになった。このように児童が自発的に学ぶ姿勢が醸成されつつある。
- ・7 月の低気温のためにプール日数が不足したので、9 月に延長した。
- ・9 月 5 日に、プール指導中に下着がなくなった。済美教育センターとも相談して対応し、保護者に文書で報告した。
- ・台風への対応。昨日（9/8）20 時に済美教育センターから 1・2 時限は休みとの通知があり、本日（9/9）8 時 20 分ごろに保護者に連絡。通常時間に集まった教員で、まず通学路の安全確認をした。そのあと、プール掃除で落ち葉やビート板を片付けた。教員全員が労を惜しまず働いてくれた。

3 教育委員会より

なし

4 前回議事録の承認

承認された（資料 2）。

5 教育の動向について

- ・諏訪会長が資料 3 に基づいて報告。文科省の合田哲雄氏による日本教育学会第 78 回大会公開シンポジウムⅡゲストスピーチ「持続可能な社会と教育グランドデザイン」をテープ起こして、講演者の了承を得て資料として配布。「Society5.0 に向けた人材育成に係る大臣懇談会」「新たな時代を豊かに生きる力の育成に関する省内タスクフォース」での議論をへて、Society5.0 に向けた学校 ver.3.0 というイメージが出てきた。
- ・この大きななぐれを、ユネスコスクールの西田小は先取りしてきたと思う。

以下の議論があった。

- ・外国のモデルの影響は？ ⇒ K12 は外国のモデル。K16 はさらに大学やその他のものも含む新しい概念。
- ・意気込みは分かるが、教員は古い人なので一生懸命教えても限界があることに注意が必要。将来は子供が作る。
- ・子供たちが将来の社会を作る。そのために必要なことを身につけてほしい。
- ・大人は謙虚でなければいけない。大人は良き社会を作ることには失敗してきているので、子供たちに「こんな社会を作れ」とは言えない。教育は本質的に矛盾を含んでいる。
- ・1+1 は教えられるが、そうでない抽象的なものはどのように教えるのか？
- ・東京中心のイメージだ。地方は土着的で落ち着いている。SDGs 的なことは地方ではやっている。
- ・桃四小の善福寺公園での美術展トロールの森への参加は、田舎では毎日やっているともしえる。この違いは表面的ではなく本質にかかわりがある。
- ・専門家が考えたことをそのまま現場には持っていけない。解釈が必要。
- ・これからの教育はサステナビリティが基本。これまでの教育は効率化優先。これを急には変えられないので、現場での工夫が必須。

6 杉並区学力調査について

佐々木教諭が資料 4、5 について報告。追加のパワーポイント資料を提示して、2 教科の点数を縦軸横軸にして一人一人をプロットした図でさらに詳しい説明があった。2 教科の点数にはかなり強い相関がみられた。以下の意見等があった。

- ・図の右上のグループは 2 教科とも良くてできる児童、左下のグループは 2 教科とも良くてできない児童。左下のグループの中には個別対応が必要な児童もいるのではないかな？
- ・何ができればよいかについて、割り切りが必要ではないか。
- ・学力向上委員会と研究推進員会の委員長を兼務しているので、一人一人の児童をフォローする教材の研究を行っている。
- ・できない児童の原因として、別なことに夢中という明確な理由のほかに、いろいろな原因がある。たとえば、WISC（ウィスク。Wechsler Intelligence Scale for Children）で児童の知的発達を多面的に把握して、保護者と相談すると「目からのみ」や「耳からのみ」情報が入るとなどいろいろな原因が分かる。

7 本校の研究の報告 日本学術会議での報告

佐々木教諭がパワーポイントを用いて報告。昨日（9/8）開催された日本学術会議主催学術フォーラム「フューチャー・アースと学校教育：持続可能な社会と海洋の実現を目指して」で西田小の取り組みを15分間発表した。「公立小学校でもこんなことができるんですね」と高い評価を得た。

本フォーラムに呼ばれた経緯は、ESD学会で発表した際に大学教員から「大学の教員は小学校の取り組みを知らないので発表してほしい」と依頼された。

関連して、本年度の研究授業について説明があった。

8 杉並区立桃井第四小学校師範塾に参加して【報告】

- ・望月委員から書面報告（資料6）があり、恵羅委員と檜枝委員から追加の説明があった。

9 学校支援本部の報告（書面）【報告】

- ・資料7の書面報告があった。

10 事務連絡

鈴木校長から以下の発言があった。

- ・学校運営協議会委員の再選について。武井委員から業務多忙のため出席できないので辞退したいとの申し出があった。その他の委員は再選。
- ・今後、協議会に教員も徐々に参加するようにしたい。

11 その他

- ・資料8 ESD創作叙事詩集「西から東への風」（成田会長職務代行）が配布された。
- ・10月の学校運営協議会日程 10月21日（月）16時30分～18時30分
- ・今後の予定
 - 9月18日（水）校内研究授業 3年 図画工作科との関連
 - 9月27日（金）学校公開日（IT）
 - 9月28日（土）学校公開日
 - 10月19日（土）道徳授業地区公開講座
 - 10月23日（水）2分区連合運動会